株主通信



第58期 中間報告書 2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまの日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、世界経済の減速、貿易摩擦の長期化に加え、消費増 税の影響が先行きの懸念要素としてあるものの、企業収益や雇用・所得の水準は底堅く、 個人消費の持ち直しも見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、IoT、Alを活用したITサービスの進展、クラウドサービ スやセキュリティ対策、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)導入等の需要を軸 にIT投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方、既存のITサービスに対する企業の コスト削減姿勢は変わらず、新たな価値創造につながる提案型ビジネスへの転換が求められ ております。

このような情勢の下、当社は引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に 注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若 手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進に取り組み受注拡大を図りました。ここ に当社の上半期の取り組みについてご報告させていただくとともに、下半期も全力で取引の 拡大に取り組んでまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜 りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長







OUR VISION AISビジョン

創業の精神



約束はきちっと果たす 決して迷惑はかけない 礼儀を重んじ 感謝の心を失わず 謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

企業理念

旭情報サービスは 生き生きとした人づくりに基づき 創意工夫とたゆまぬサービス改善により 情報社会の健全な発展に貢献します。

TOP INTERVIEW トップインタビュー



Q1 当上半期の業績についてお聞かせください。

A1 おかげさまで当期の計画にほぼ沿って増収増益が続いています。当社の主要3事業でいうと、システムの構築・運用・管理を行う「ネットワークサービス部門」が伸び、各種ソフトウェアの設計・開発業務を行う「システム開発部門」も順調です。ホスト系コンピューターシステムの保守・運用・管理などを行う「システム運用部門」は、予想どおりとはいえ縮小しつつあり、好調部門への人員のシフトを進めています。お客様企業では、人手不足が継続しており、アウトソーシングで柔軟に対応しようというニーズが高まっています。当社としては案件ごとの採算性を重視するとともに、アウトソーシング案件や上流工程案件の受注を広げていきます。

Q2 ITの分野はめざましい変化を遂げていますが、お客様からはどのようなご要望が寄せられていますか?

RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入に向けたご要望が増えています。RPAは、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットがホワイトカラーの定型業務を代行・自動化するものです。工場だけでなくオフィス業務においても効率化やケアレスミスの防止を図ろうというご依頼です。当社では、お客様のご要望に応えるためには、机上の知識だけでは不十分であり、お客様先での実務経験を積み上げながら技術者の育成を進めています。もう1つ注目されるのが、経済産業省なども提唱するDX(デジタル・トランスフォーメーション)の動きです。ITの浸透でさらに大きな変化が起き、ビジネスやサービスが一新する可能性があります。これに対応していくためには、複雑化・ブラックボックス化した既存システムでは、データの有効活用ができず、多くの企業で大掛かりなシステムの更新やIT投資が必要となります。これを放置した場合のリスクを経済産業省では「2025年の崖」と呼んでいます。

Q3 人手不足が社会現象となっています。人材の確保や育成でどのような苦労がありますか?

| A3 | IT業界そのものは成長余力を持つ分野だけに、人材の枯渇感が根強いといえるかもしれません。この数年、当社の社員数はほぼ1,500名体制で推移していますが、優秀な人材を確保するため北海道から九州までの大学や専門学校との信頼関係の醸成に努め、全国各地から採用を行っております。また、中途採用やパートナー企業の活用にも力を注いでいます。新人は2~3カ月かけて社内研修を経た後、お客様先でOJTトレーニングを行います。当社のお客様企業には、各分野でのリーディングカンパニーが多くありますので、こうした第一線の企業での実務を体験し、社会人として通用する人材に育てています。また、当社では「女性活躍推進会議」を設け、女性管理職の登用を含め、活躍の場をさらに広げる取り組みを行っています。

Q4 3年後に向け中期業績目標が開示されました。自信のほどをお聞かせください。

A4 2022年3月期に、売上高12,500百万円、営業利益1,200百万円、営業利益率9.6%の達成を目指します。2019年3 月期と比較すると、売上高で10.5%増、営業利益で13.9%増、営業利益率は0.3ポイント上回る見通しです。東京 オリンピック・パラリンピック後の景気を心配する声もありますが、DX(デジタル・トランスフォーメーション) などの動きを考慮すれば、IT分野への投資は揺るがないと考えており、中期業績目標は現在の取り組みを持続すれば十分に達成できる水準です。また、岩田守弘氏に加え2019年6月の株主総会で菱山玲子氏(現 早稲田大学理工学 術院教授)を社外取締役として迎え、コーポレートガバナンス(企業統治)体制を強化いたしました。引き続き当社の強みとなる事業の成長と収益力の向上を図り、企業価値の拡大に取り組んでいきます。

FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移

■売上高 ■経常利益 ■四半期(当期)純利益 ■総資産 /純資産比率 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 下段:第2四半期 上段:期末 単位:百万円 1,110 11,700 10,280 (見込) 10,284 (見込) 761 1,063 11,313 9,538 10,225 10,634 933 650 603 840 5,851 5,493 492 5,182 331 5.005 79.4% 78.5% 77.6% 414 280 372 248 283 184 2017/3 2018/3 2019/3 2020/3 2017/3 2018/3 2019/3 2020/3 2017/3 2018/3 2019/3 2020/3 2018/3 2019/3 2019/9

DIVIDEND 配当金

■配当金の推移



CORPORATE DATA 会社概要

2019年9月30日現在

■会社概要

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.	
設立	1962年8月7日	
資本金	7億3,336万円	
従業員数	1,576名	
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。	

■役員

代表取締役社長	田中博
常務取締役	濵田 広徳
取締役	英保 吉弘
取締役	宮下 勇人
取締役	水野 伸一
取締役	髙橋 章近
取締役(社外)	岩田 守弘
取締役(社外)	菱山 玲子
常勤監査役(社外)	松尾 良輔
監査役(社外)	三浦 州夫
監査役(社外)	清水万里夫
監査役	上関 孝昭

■株式の状況

発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3.360名

■株式分布状況



■大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,023,007	13.16
大槻幸子	420,520	5.41
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.81
株式会社光通信	221,200	2.85
大槻武史	159,300	2.05
日本生命保険相互会社	157,020	2.02
大槻剛康	140,930	1.81
大槻幸史	136,200	1.75
小野一夫	120,000	1.54
大槻広子	97,900	1.26

⁽注)上記のほか、当社所有の自己株式が492.197株あります。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
株主名簿管理人および 特別□座の□座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	oo _® 0120-782-031
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに 掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.aiskk.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座を お持ちの株主様
- 証券会社に□座を お持ちでない株主様
- 特別口座の株主様 株券電子化以前に「ほふり」 を利用されていなかった株 主様

お取引の証券会社に お問合せください

左記電話照会先に お問合せください #住友信託銀行株式会社

R=0.23=8.

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。



毎年3月31日現在で、1,000 株以上お持ちの株主様



「カタログギフト」 5,000円コース

地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。 ご希望商品1点をお選びいただけます。

⑩ 旭情報サービス株式会社









